

『教育方針の 具体的施策』

— 補助執行を行う 市長部局の部署 —

スポーツ・武道の振興

Have Fun (楽しく親しむ) つやまスポーツライフ

スポーツ・武道は、健康・体力づくりの他、コミュニティー活動など住民がいきいきと生活するために重要な役割を担っています。また、青少年の健全育成や高齢者の生きがい対策などその効用は幅広く、生涯スポーツ社会の振興を欠かす事はできません。

このため、津山市ではスポーツ振興都市宣言の基に、スポーツ振興基本計画を策定し市民皆スポーツの推進を図っています。

体育協会及びスポーツ少年団などの関係団体と、密接な連携を保っており、これら団体と協力し更に多くの市民がスポーツの楽しさや爽快感を経験できる魅力あるスポーツ行事・教室を企画し、開催していきます。

また、自主的にスポーツに関わる機会の奨励を図り、スポーツ環境の活性化につとめると同時に、競技スポーツの振興も学校体育や岡山県の機関等と連携し維持向上につとめます。

1. スポーツ振興基本計画の実践

- ① スポーツ振興審議会へ諮問・評価・報告
- ② 総合型地域スポーツクラブ育成に向け、地域げんき事業等に取り組む。
- ③ 市のホームページを活用し、情報の提供を積極的に行い、スポーツに親しむ機会の奨励に努める。

2. スポーツ団体の育成と活性化

- ① 体育協会種目団体の統一を推進し、スポーツ団体の自立・活性化を支援する。
- ② スポーツ人口の増加を図るため、体育協会会員の募集、スポーツ少年団員の募集に協力し、各種スポーツ団体の育成支援につとめる。

3. スポーツプログラムの提供

- ① スポーツ行事や教室等の企画、類似行事の整理・統合など市民が自主的にスポーツに親しめる機会の奨励を図り、する・見る・支えるなど多様なスポーツの活性化につとめる。
 - ・ 第17回津山加茂郷フルマラソン全国大会の開催
 - ・ 第38回市民スポーツ祭の開催
 - ・ 第15回作州テニスフェスティバルの開催
 - ・ 夏期巡回ラジオ体操会の実施
 - ・ Jリーグ公式戦の開催協力
 - ・ 全国レベル大会などの質の高い競技会の誘致により、スポーツへの関心を高める
- ② 大会やイベントを支える、スポーツボランティアの育成につとめる。

4. スポーツ施設の充実

- ① スポーツ施設の充実と、施設の運用・管理は、施設使用料の統一を契機に地域間のサービスの均衡を図る。
- ② 安全性を重視し、設備更新・修理などに取り組む。

5. 競技力の向上

- ① 全国大会・国際大会出場選手の激励と広報に努め競技力の向上につとめる。
- ② 地元選手やチームの活躍をサポートするため、応援団の活性化につとめる。

6. 指導者の養成

- ① 関係団体と協力して講習会、研修会を開催し指導者の資質の向上につとめる。
- ② 体育指導委員等の研修会を通じて、行事のコーディネートや企画などの指導者の養成につとめる。

7. 健康づくりとの連携

市政80周年を契機に、ラジオ体操など健康づくり運動との連携を一層深め、市民の健康増進につとめる。

8. 武道の振興

平成20年度に設置された武道振興構想懇談会の報告に沿って、武道の振興に取り組む。

スポーツ振興都市宣言

わたくしたち津山市民は、スポーツを愛し、スポーツを通じて友愛と協力、美しい心をつちかいたいと思います。

市民一人ひとりが、真にスポーツを理解し、愛好し、健康で明るい豊かな都市を建設するため、次の目標をかかげて、ここに「スポーツ振興都市」であることを宣言する。

1. スポーツ組織の強化及びスポーツ団体、グループの育成をはかる。
2. スポーツ人口の拡大及び指導者の養成につとめる。
3. スポーツ施設及び設備の整備充実を期する。

